

# 〈現在の新六ヶ井堰と紀の川大堰の関係〉

標高 (T.P.m)

15

10

5

0

-5

計画堤防高

計画高水位 (H.W.L.)

転倒ゲート

現在の新六ヶ井堰の湛水位 T.P.+3.6m

T.P.+2.8m

T.P.+3.6m

T.P.+1.0m

期望平均高潮位

T.P.+0.8m

期望平均低潮位

T.P.-1.0m

現況河床

総貯水容量 310 万 m<sup>3</sup>

有効容量 200 万 m<sup>3</sup>

既存の容

81 万 m<sup>3</sup>

新たに増加する容

229 万 m<sup>3</sup>

固定部

JR橋梁

(6.3km)

現在の六ヶ井堰

(6.7km)

紀の川大堰

(6.2km)

河口からの距離

5K

6K

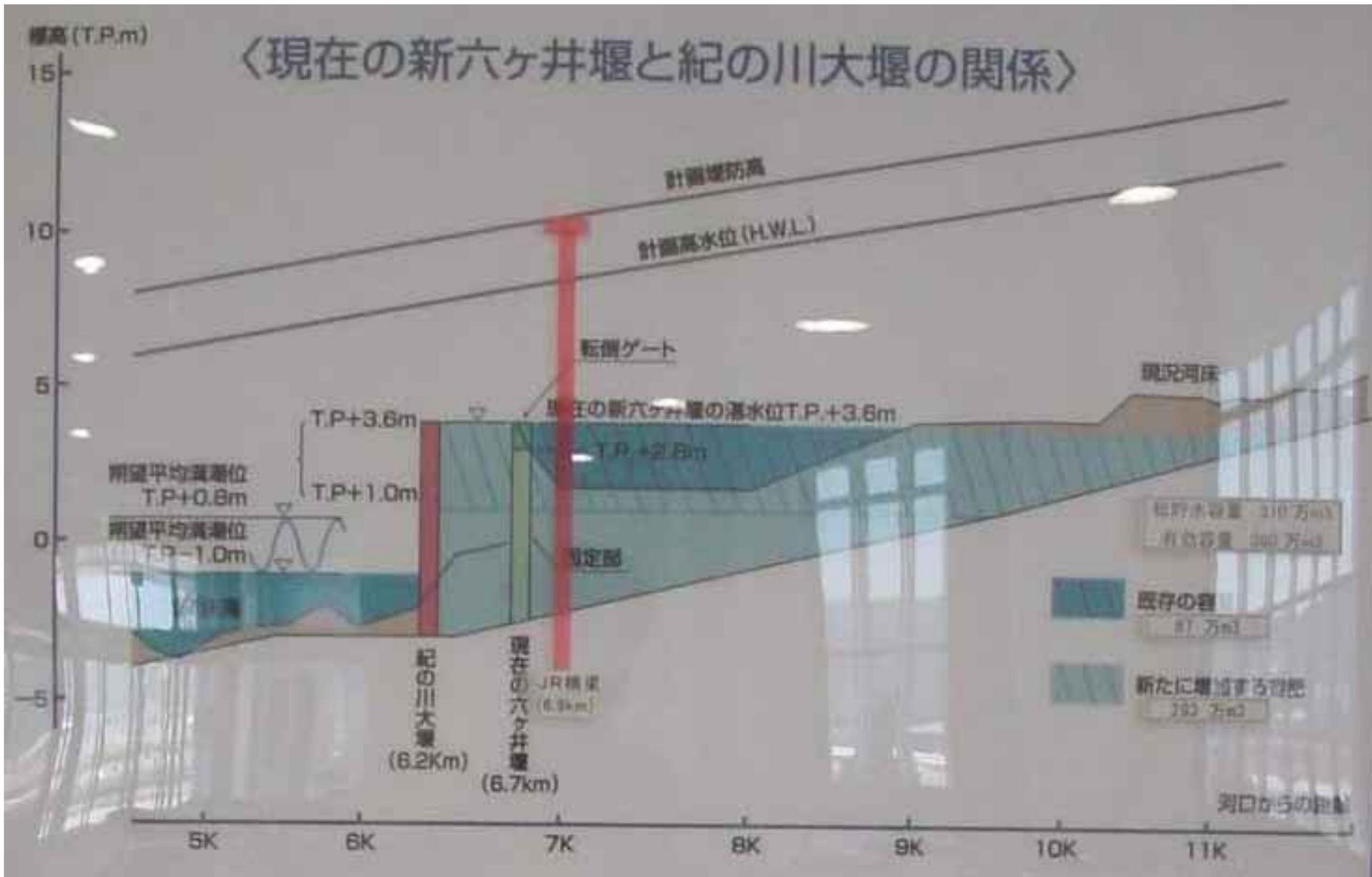
7K

8K

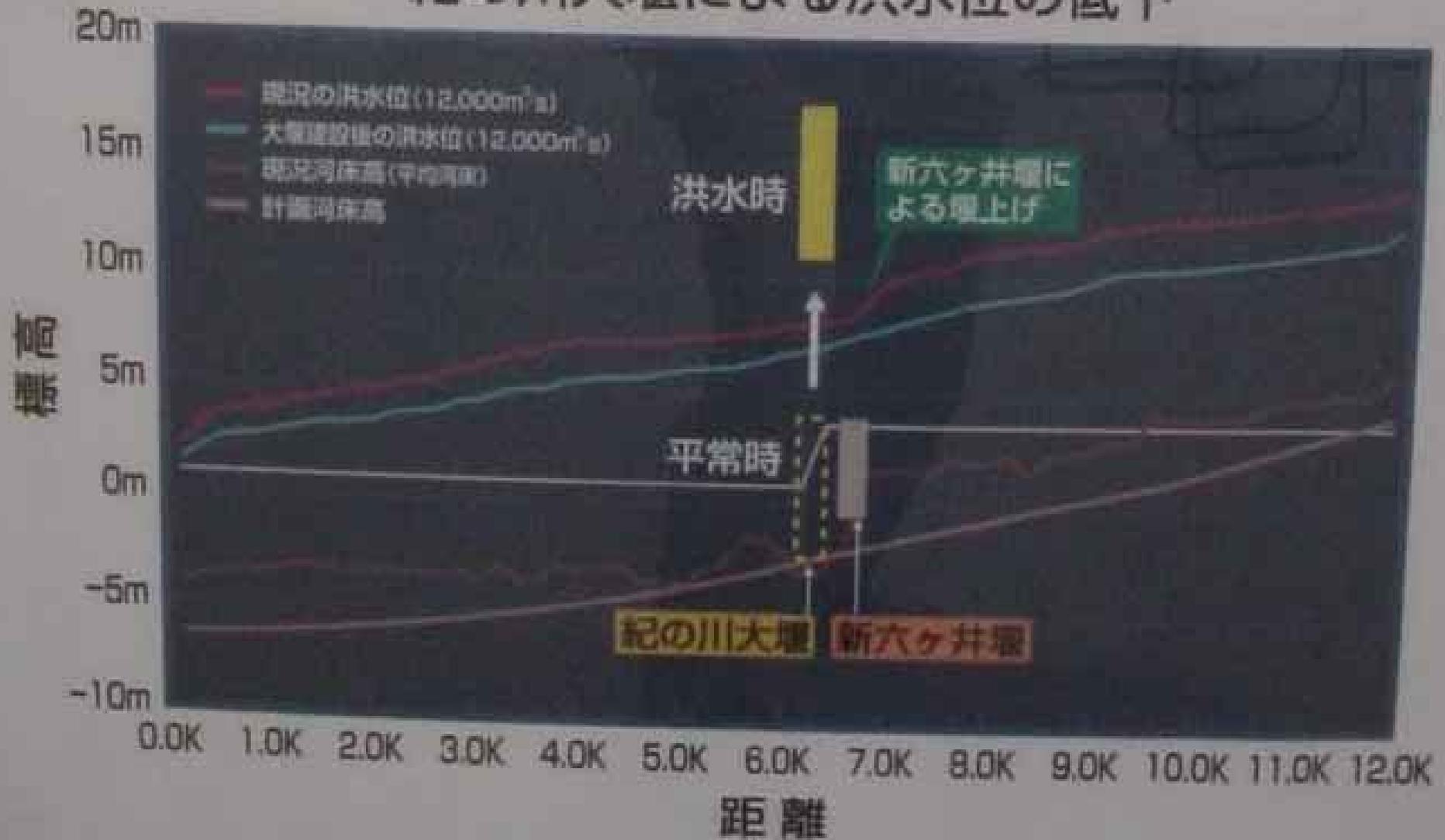
9K

10K

11K



# 紀の川大堰による洪水水位の低下



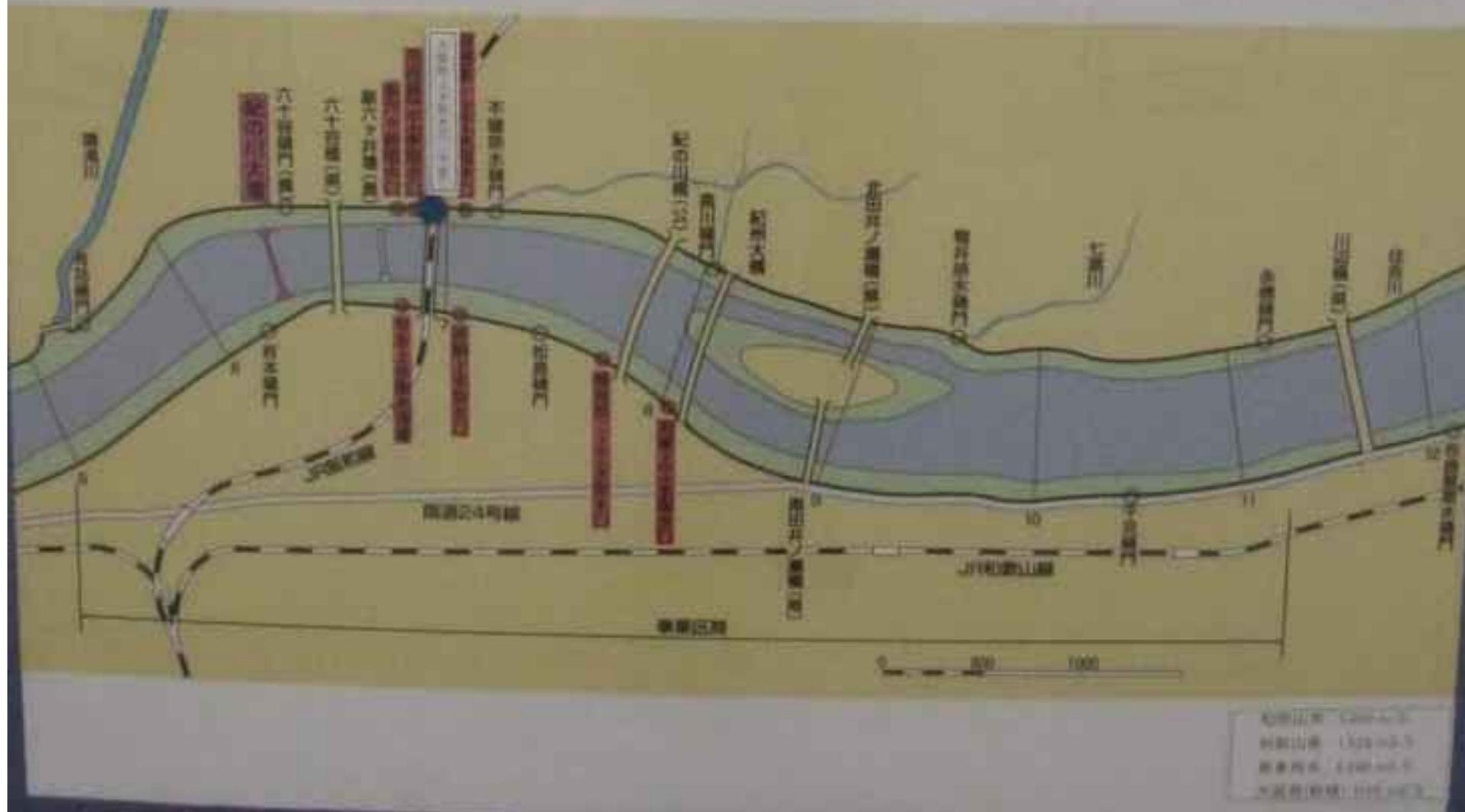
# 紀の川大堰の給水対象区域



凡例:

- 紀の川大堰集水区域
- 新規に水道水を供給する区域
- 灘谷ダム集水区域
- 既得用水(水道水、工業用水)の安定取水を確保する地域

# 紀の川大堰周辺の取水口



# 紀の川大堰の魚道



試験中の右岸魚道



## ●ヨシノボリ鱈

西海部産卵産卵魚/一部の種を助産、5-7月に卵を産み、産卵-孵化後たばきに降下し、数カ月を海ですごした後に産卵、河川を遡上する



## ●ツナギ

海産産卵産卵魚/産卵のために降下し、マリアナ諸島西方海域で産卵-孵化する、産卵で数年すごした後、1-3月頃にシラヌツナギとなり河川を遡上する ※水産省所管



## ●モクスガニ

中産卵/土流から河口域に産卵するが、9-10月頃に河口域で交尾-産卵し、さらに産卵のために降下を始める、産卵で産卵する



## 人工河川式魚道

## デニール付パーチカルスロット式魚道

## 階段式魚道

## 呼び水水路

## ●サツキマス

西海部産卵産卵魚/9月頃の産卵-孵化後、スモルト化(孵化)して12-1月に降下、試験河川で9-10月産卵すごし、翌年の4-5月に産卵のために遡上する ※水産省所管

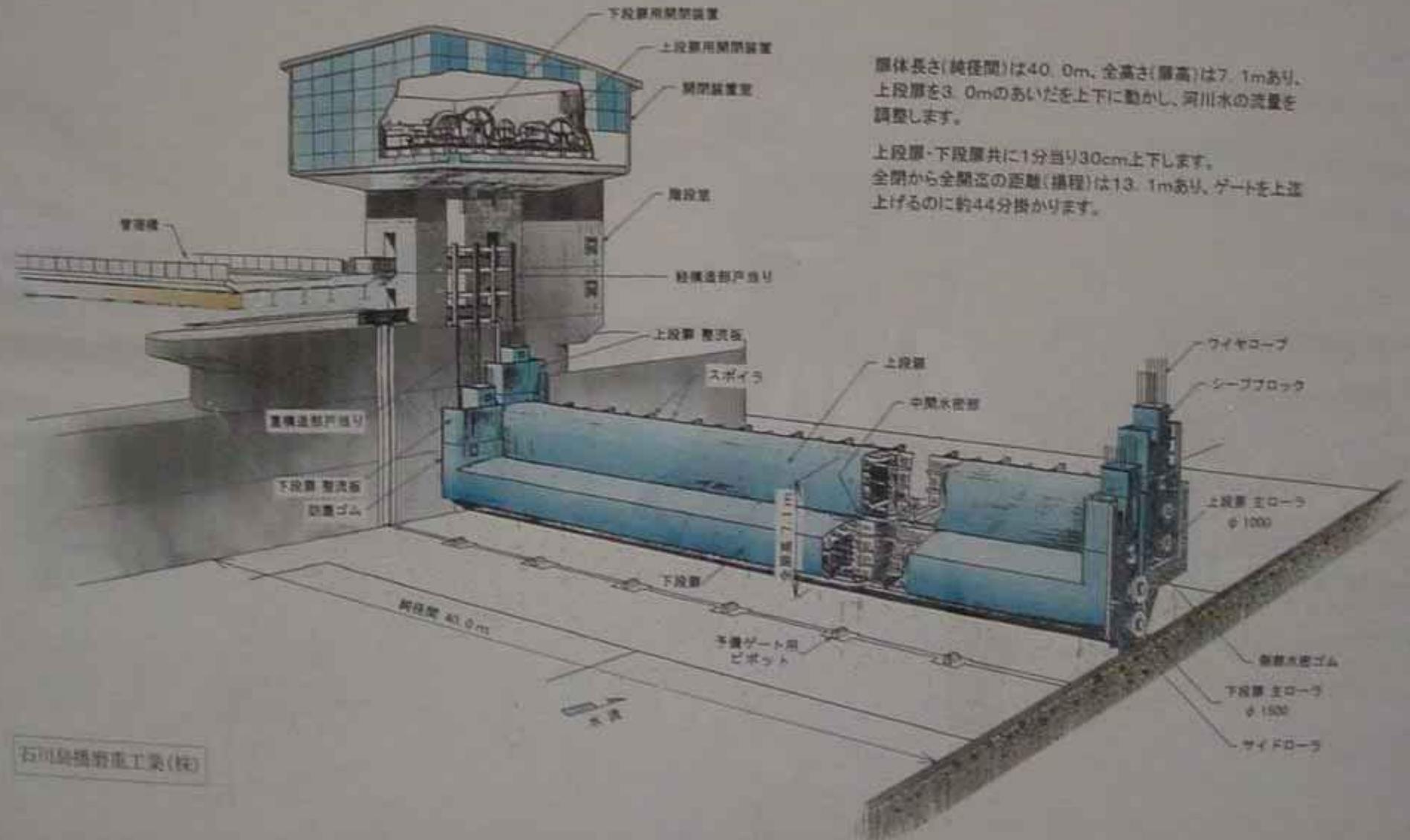


## ●アユ

西海部産卵産卵魚/9-11月に産卵後、たばきに仔魚が降下して産卵すごし、翌年3-5月に7-8cmの稚魚が河川を遡上する ※水産省所管



# 紀の川大堰流量調節ゲート



石川島播磨重工業(株)

# 紀の川大堰制水ゲート

